

平成27年7月20日(月) 14:15~
東京ドーム

第86回都市対抗野球大会 1回戦

VS

三菱重工広島

相手投手の好投により5回まで1本のヒットも出ず0-1と1点を追いかける6回、1アウトから8番上田(祐)がライト前へのチーム初ヒットを放つと続く9番井村もレフト前ヒットで続き1アウト1・2塁とチャンスを迎える！しかし続く1番代打竹内(一)、2番本田が続くことが出来ずチャンスでのあと1本が出ず無得点。

4点を追いかける9回、1アウトから1番竹内(一)がセンター前ヒットで出塁し、続く2番本田は打ち取られ2アウト。ここで相手投手のボークが絡み2アウト2塁と得点のチャンスを迎えるが続く3番荒川が打ち取られゲームセット。0-4と1点も得点することが出来ず敗戦する。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	安打	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3
	得点	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三菱重工広島	安打	0	0	3	1	0	1	0	2	×	7
	得点	0	0	1	0	0	0	0	3	×	4

0-0で迎えた3回、先頭の7番打者にヒットで出塁されると次打者は送りバント失敗で1アウト1塁。続く9番打者・1番打者に連続ヒットを浴び1アウト満塁とされると2番打者のセカンドゴロの間に3塁ランナーがホームに生還し1点を先制される。尚も2・3塁とピンチは続くがここは大久保が後続を落ち着いて打ち取り最少失点で切り抜ける！

0-1で迎えた4回、1アウトから5番打者にライトオーバーの3塁打を打たれピンチを迎えるが6・7番打者を大久保が気迫の投球で打ち取り追加点を与えない！！

試合は投手戦となり0-1のまま迎えた8回、1アウトから1番打者にヒットを浴び、続く2番にデットボールで1アウト1・2塁とすると、続く3番打者にライトへの3ランHRを浴び終盤に3点を追加され0-4と4点を追いかける苦しい展開になる。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	四死	打率
						計	単	二塁	三塁					
1	7	宮川	公法人第三部	2	2	0								0.000
	H→7	竹内一	町田支社	2	2	1	1							0.500
2	6	本田	さいたま支社	4	4	0								0.000
3	DH	荒川	東京本部	4	4	0								0.000
4	9	加藤	新宿支社	3	3	0								0.000
5	3	矢島	NTT東日本(補強)	3	3	0								0.000
6	5	島田	広域組織法人部	3	3	0								0.000
7	8	増野	丸の内支社	3	3	0								0.000
8	2	上田祐	NTT東日本(補強)	2	2	1	1							0.500
	R	手銭	品川支社	0	0	0								#DIV/0!
	2	野地	総合法人第五部	1	1	0								0.000
9	4	井村	東京本部	3	3	1	1							0.333
計				30	30	3	3	0	0	0	0	0	0	0.100

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	大久保	千代田支社	×	4	16	60	4	3	0	1	1	2.25
2番手	重信	池袋支社		3	10	36	1	1	1	0	0	0.00
3番手	大竹	NTT東日本(補強)		1/3	4	18	2	1	1	3	3	81.08
4番手	古田	立川支社		2/3	2	6	0	0	0	0	0	0.00
計				8	32	・	7	5	2	4	4	4.50